



山口サビエル記念聖堂蔵

龍福寺蔵

3年ぶりリアル開催!! 「きずな」を歌い合いましょう!!

CONCEPT 出会いと絆が生む奇跡 ～音楽と光が紡ぎ合う大聖堂～

日本で最初にクリスマスを祝った史実をまちの宝にして、寛容で、きずなを大切にしたい志を受け継ごうと、「12月、山口市はクリスマス市になる。」を合言葉に、「クリスマス市セレモニー」「やまぐち光誕祭」を開催します。フランシスコ・サビエルと大内義隆のきずな、そして、大切な家族や仲間とのきずなを想う、山口のクリスマスを、心ゆくまでお楽しみください。

★プログラム

- ★「クリスマス市宣言」
- ★山口サビエル記念聖堂の鐘
- ★山口サビエル記念聖堂聖歌隊
「主は仰せになる」
- ★パイプオルガン演奏
寺岡恵美
- ★「クリスマスのお話」
山口カトリック教会 アルフレド神父
- ★歌の奉納
- ★きずな大合唱
- ★やまぐち光誕祭



宮川彬良先生ファミリー



ダイナマイトしかりきさ〜カス



The Voices of Japan (VOJA)



Unlimited tone

開場 17:30
開式 18:00
終了 18:50

やまぐち光誕祭 PROGRAM

- SCENE 1 「^で ^あ ^い ^い」
フランシスコ・サビエルは山口を訪れ、西国一と称される守護大名の大内義隆に2度謁見しました。この出会いが、日本のクリスマス発祥の、奇跡の始まりです。
- SCENE 2 「^お ^く ^も ^の」
2度目の謁見の際、サビエルはインドの初代司教と総督からの書簡とともに、機械式時計、鉄砲、緞子、美しい結晶ガラス、鏡、眼鏡等、十三の立派な贈物を贈呈しました。
- SCENE 3 「^は ^ん ^え ^い」
大内義隆は、サビエルの布教の願いを寛容な心で受け入れ、その翌年、山口で、日本で最初の降誕祭が祝われました。二人の出会いによって、日本文化と西洋文化が融合し、豪華絢爛な大内文化も新たな広がりが生まれました。山口の人々は、歴史・文化の象徴として、山口サビエル記念聖堂を愛し続けました。
- SCENE 4 「^き ^ず ^な」
ところが、1991年、山口サビエル記念聖堂、焼失。しかし、聖堂を愛する人たちの絆は、落胆した気持ちを、再建への情熱に変えていきます。
- SCENE 5 「^き ^せ ^き」
その情熱は、まちを愛する人たちの心を集め、奇跡を起こします。1998年4月29日、山口サビエル記念聖堂は再建されました。

PRODUCE 夜景評論家

丸々 もお

(一社)夜景観光コンベンションビューロー

会場:山口サビエル記念聖堂の「前庭」

入場:無料

※本イベントの支援募金にご協力をお願いいたします。

暖かくしておいでください。